

2020年4月1日

各位

デンカ株式会社

2020年度新入社員 社長祝辞

2020年度新入社員の皆さん、入社おめでとうございます。令和初めての新入社員ということで、皆さんをデンカに迎えることを大いに喜ばしく思うと同時に、新たな時代の息吹に大きな期待を抱いております。

皆さんご承知のとおり、巷ではコロナウイルスの感染拡大が続いております。感染のリスクを極力減らすために、本年度4月の入社式開催は遺憾ながら断念せざるを得ませんでした。残念に思われた方も多いと承知しております。入社式は、皆さんの社会人としての第一歩を記す、人生の節目として非常に重要なイベントと認識しておりますので、日を改めて催すことを約束いたします。本日はディスプレイを介してとなりますが、祝辞を申し上げたいと思います。

言うまでもなく、世界は今激しい変動のもとにあります。米中貿易摩擦や BREXIT に代表されるナショナリズムと保護主義の高まりが、中国や新興国の成長基盤を傷つけ、経済活動の停滞を招いています。

また、昨年の超大型台風の度重なる来襲や地震などの自然災害、足元でのコロナウイルスの世界規模での流行など、想定外といわれる災厄の連続で、経済の先行きを見通すことは、ますます困難になっています。

その一方で、EVや自動運転に代表される自動車の急速な進歩や、IoTやAI、Big-Data、更には5Gなどサイバー空間の驚異的な膨張、遺伝子治療などに代表される医療革命などのメガトレンドが速度を増しており、市場における競争条件そのものを破壊的に変化させています。昨日の常識が今日の非常識となる世界に、我々は足を踏み入れているのです。

デンカは、2018年度から5か年の経営計画である Denka Value-Up をスタートさせました。20年度は3年目の中間目標達成を目指す年度となります。

この計画には、過去の固定観念にとらわれずに、時代の要請を先取りして変化し続け、創造し続ける企業体質に生まれ変わる、それによって社会の発展に貢献する企業となるという覚悟が込められています。皆さんは、この Denka Value-Up のまさにど真ん中に、デンカの社員としてデビューを果たすわけです。

Denka Value-Up では、EV や 5G などのメガトレンドをビジネスチャンスとすべく、事業構造、技術開発、人財プールまであらゆる面でのスペシャリティー化を推進しています。

それとともに、製造、研究、業務にわたる全プロセスの革新により生産性を劇的に高め、不確実

性を強めるグローバルな市場においても、持続的な成長を可能とする強力な体質に転換していきます。

その一方で、生産性の革新をワークライフバランスの向上にもつなげ、デンカで働くことを世界中の人々から羨まれるような会社になることを目指します。これらの目標を実現するためには、変化に恐れず向き合い、みずからが率先して変化していく姿勢が求められます。前向きな変化が成長を生み出すのです。

本日デンカの新たなメンバーとなった新入社員の皆さん、デンカと皆さんの未来に向けて、皆さんが変化の主演にならねばなりません。デンカの枠を超えて、グローバルな基準でも、スペシャルな存在を目指して各々精進を続けてください。そして、会社に変化を促すクリエイティブな役割をそれぞれのポジションでしっかり果たすとともに、相互の連携を強めてお互いを高めあっていく。そのことが、デンカという会社が、皆さんとともに大きく成長し、社会発展に貢献していくための不可欠な条件となります。

最後に、歓迎の言葉に替えて、中国の古典からひとつ、皆さんの今後へのヒントとなる四字熟語をご紹介します。ご存知の方もいらっしゃるでしょう。胆大心小という言葉です。胆(きも)は大きく、心は小さくと書きます。度胸と細心の注意で事に当たれば、大抵の難局は乗り越えられるという意味です。臆さず、かつ注意深く、ことにあたり、成功体験や、あるいは価値ある失敗の積み重ねで自分を磨いていってください。デンカの先輩たちは、皆さんの成長への挑戦をしっかり支えてくれるはずです。

以上、新入社員の皆さんの御健闘を期待して私からの祝辞とさせていただきます。

デンカ株式会社
代表取締役社長
山本 学